

学校の教育目標「自らとりくみ 輝く佐見の子」



校報

さ み

キラリ

佐見小学校ホームページ <http://samisyo.town.shirakawa.gifu.jp>

白川町立佐見小学校

校長 佐伯 好洋

平成29年度 校報

3月号 (No.12)

自己表現力の育成

校長 佐伯 好洋

2月23日にかがやき発表会を行いました。保護者をはじめ、たくさんのご家族、地域の皆様に参観していただき、ありがとうございました。子どもたちが、この一年の中で大切にしてきたことやできるようになったことを宝物として発表しました。発表の仕方にも工夫があり、その場で歌を歌ったり楽器を演奏したりした子もありました。写真や映像を通して実際の様子を伝えた子もいました。5・6年生は、発表に使ったプレゼンもそれぞれ自分で制作しています。発表の内容も素晴らしかったですが、それを補足するツールとしてICT機器を活用する力もつけてきています。また1年生から6年生までの発表を聞いていただくことで、学年の発達段階の違いも感じていただくことができました。

佐見地区には、保小中の教育会がまだ位置付いています。保育園から中学校卒業までの12年間のスパンで子どもたちに力をつけることを目指し、「自信と誇りに満ちあふれる生き方ができる佐見の子どもを育てよう！」をスローガンに、次の2つの共通実践項目を設定しています。

佐見保小中共通実践項目 ①自己表現力の育成 ②読書活動の充実

このかがやき発表会は、この自己表現力の育成をめざした場としても大切にしています。当日は、どの子どもも堂々と自分の思いを自分の言葉で語ることができ、輝いた姿であったと大変うれしく感じています。保育園の子どもたちにも1年生の発表を見てもらいました。「来年は、あんな風にならばいい。」という思いがきっと高まったのではないかと思います。

個人の発表以外には、3・4年生の「獅子舞」と全校合唱も聴いていただきました。獅子舞は、安江康一郎さんにご指導いただき、4年生が昨年の経験を生かして3年生をリードしながら取り組んできました。子どもの数が減り、各地区の祭礼行事の運営が難しくなっていると聞きました。こういった活動を通して、地域の伝統文化を継承していきたいという意識が高まることを願っています。



今年度の可茂地区図書館教育賞において、昨年度に続き優秀賞（右の写真）を受賞しました。2年連続になります。来年度は、さらに読書の質と量の向上を目指していきたいと思っております。また、ふるさと教育では岐阜県奨励賞を受賞しました。地域の皆様のご支援のおかげと感謝申し上げます。ありがとうございました。